

2012 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 2 月 28 日作成)

小委員会名	建築ストック社会の火災安全小委員会		主 査 名：鍵屋浩司 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火委員会		委員長名：山田常圭 主 査 名：
設 置 期 間	2011 年 4 月 ～ 2014 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>建築ストック社会に向けて中小規模建築物を対象に以下の視点から多角的に火災安全上の課題を明確化</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 火災事例等の歴史や当時の基準等の制度とその変遷 ● 実態調査などに基づく火災安全工学的視点 ● 生活習慣、風俗や流行、技術革新などの社会的背景 <p>中・長期的視野から、社会的背景により当初想定されていなかった用途の出現等の変化に対応した設計や改修のあり方など、建物の長寿命化に対応した防火対策の指針作成に反映できるような知見を整備 (年度活動計画)</p> <p>初年度：課題の明確化 2 年度：対策の検討 3 年度：成果のとりまとめ</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無 鍵屋浩司 (主査：国土技術政策総合研究所)、中村正寿 (幹事：大成建設)、佐藤博臣 (ビューローベリタスジャパン)、仲谷一郎 (建材試験センター)、能美隆 (能美防災)、長谷見雄二 (早稲田大学)、水野智之 (TOM防災研究室)；以上 7 名		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2012 年度予算	70,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	今年度の対策の検討に若干の遅れを生じた。当初、火災安全上の課題の多い民間の中小規模建築物を含む市街地を対象に面的にストックに関する調査検討を行う方針であったが、その現状や実態に関する時系列的变化の把握が困難であるため、方針を変更して比較的情報が入手しやすいと考えられる公共建築物を中心に検討を進めている。
委員会活動の問題点・課題	公開を前提とした成果の取りまとめに向けて積極的に活動を推進する。